

Dell™ G2210/G2410 フラットパネルモニターユーザーズガイド

[製品の特徴](#)

[モニターのセットアップ](#)

[モニターの操作](#)

[問題を解決する](#)

[付録](#)

注、注記および注意



注意: 注意は、モニターをより効率的に使用するための重要な情報を示しています。



注記: モニターが正常に作動しない場合、特に異常な音や臭いが発生する場合は、ただちに電源プラグを抜いて、Dell テクニカルサポート に連絡してください。



注意: 注意は、材質破損、身体の怪我、または死につながる可能性を示します。

本文書中の情報は、通知することなく変更することがあります。
© 2009 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell Inc. 社の書面による許諾を受けることなく、どのような形態であっても、本書を複製することは固く禁じられています。

本文書で使用した商標 Dell、DELL、ロゴ、Inspiron、Dell Precision、Dimension、OptiPlex、Latitude、PowerEdge、PowerVault、PowerApp および Dell OpenManage は、Dell社の商標です。Microsoft、Windows、および Windows NTは、マイクロソフト社の登録商標です。AdobeはAdobe Systems社の商標で、一部の管轄区域で登録されていることがあります。ENERGY STARは、米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文書中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

Model G2210t, G2410t.

2009年 2月 Rev. A02

[目次ページに戻る](#)


製品の特徴

Dell™ G2210/G2410 フラットパネルモニタユーザーズガイド

- [同梱されているもの](#)
- [製品の特徴](#)
- [部品とコントロールの確認](#)
- [モニター仕様](#)
- [プラグアンドプレイ機能](#)
- [保守のガイドライン](#)

同梱されているもの

モニターには次のコンポーネントが付属しています。コンポーネントがすべて揃っていることを確認します。足りないコンポーネントがある場合は、[デルまでご連絡](#)ください。

 **注意:** オプションのアイテムによってはモニターに付属していないことがあります。また、機能やメディアによっては特定の国で使用できないことがあります。

| | |
|---|--------------|
|  | 1 スタンド付きモニター |
|  | 1 電源ケーブル |
|  | 1 VGA ケーブル |
|  | 1 DVI ケーブル |



製品の特徴

Dell™ G2210/G2410 フラットパネルディスプレイにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、LED バックライトが搭載されています。モニターの機能は、以下のようになっています。

- **G2210**: 22インチ (558.68 mm) 表示可能領域のディスプレイ。1680 x 1050 解像度、さらには低い解像度の場合は全画面サポート。
- **G2410**: 24インチ (609.70 mm) 表示可能領域のディスプレイ。1920 x 1080 解像度、さらには低い解像度の場合は全画面サポート。
- 広い表示角度により、座った位置からでも立った位置からでも、または横に動きながらでも見ることができます。
- 傾き調整機能。
- システムでサポートされている場合、プラグアンドプレイ機能。
- オンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ソフトウェアとマニュアルメディアには、情報ファイル (INF)、画像カラーマッチングファイル (ICM)、PowerNap ソフトウェアアプリケーション、製品マニュアルが含まれています。
- 省エネ機能 (エネルギースターに準拠)。
- アセットマネージメント対応
- 周囲の環境がどれほど照明されているかによって、リアルタイムで画面の明るさレベルを自動的に調整する、インテリジェントな周辺光センサー (Energy Smart Plus および Energy Smart モード)。
- 表示された画像の明るい領域の割合が高いとき、画面の明るさレベルを自動的に落とすダイナミックディミング (Energy Smart Plus モード)。
- 高いダイナミックコントラスト比 (DCR)。
- スリープモード時のスタンバイ消費電力 0.15W。[^]
- 最大 90% の電力効率。
- Energy Gauge には、リアルタイムでモニタが消費するエネルギーレベルが表示されます。
- EPEAT ゴールド格付け。
- プラスチックパッケージの減少。
- PowerNap ソフトウェア付属 (モニタに付属の CD に同梱されています)。
- ヒ素 / 水銀の不使用。
- BFR/CFR/PVC の不使用。

[^]VGA 入力を使用したスタンバイ消費電力の計測に基づく。

部品とコントロールの確認

正面図



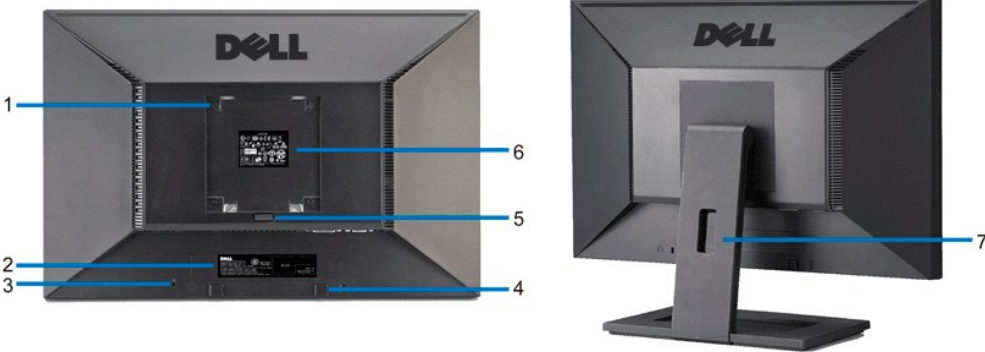
正面図

前面パネルのコントロール

ラベル 説明

- | | |
|---|-----------------------|
| 1 | 周辺光センサーレンズ |
| 2 | ショートカットキー 1 / 上ボタン |
| 3 | ショートカットキー 2 / 下ボタン |
| 4 | OSD メニューボタン / OK ボタン |
| 5 | 戻る / 終了ボタン |
| 6 | 電源ボタン (電源ライトインジケータ付き) |

後方図



後方図

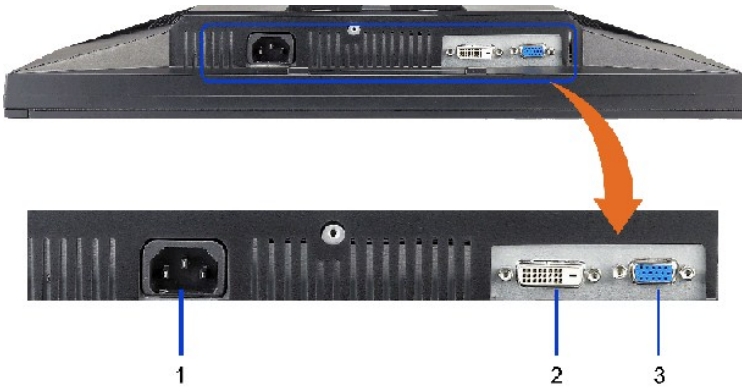
背面図 (モニタのスタンド付き)

| ラベル | 説明 | |
|-----|---|--|
| 1 | VESA 対応取付穴 (100mm) (取り付けられた VESA 対応プレートの後ろにあります) | これを使って、モニターを取り付けます。 |
| 2 | バーコード・シリアル番号ラベル | Dell のテクニカルサービスに問い合わせが必要な場合は、このラベルを参照してください。 |
| 3 | セキュリティ・ロック・スロット | スロットのあるセキュリティ・ロックを使用して、モニターを固定します。 |
| 4 | Dell サウンドバー取付ブラケット | オプションの Dell サウンドバーを取り付けます。 |
| 5 | スタンド取外しボタン | 押して、スタンドを取り外します。 |
| 6 | 規制定格ラベル | 規制承認を表示します。 |
| 7 | ケーブル管理ホール | 穴に通して、ケーブルを束ねやすくします。 |

側面図



底面図



底面図

| ラベル | 説明 |
|-----|-------------|
| 1 | AC電源コードコネクタ |
| 2 | DVIコネクタ |
| 3 | VGAコネクタ |

モニター仕様

フラットパネル仕様

| モデル | G2210 | G2410 |
|---------------|-----------------------------|-----------------------------|
| スクリーン・タイプ | 有効マトリックス - TFT LCD | 有効マトリックス - TFT LCD |
| パネルタイプ | TN | TN |
| 画面寸法 | 22インチ(22インチ表示可能画像サイズ) | 24インチ(24インチ表示可能画像サイズ) |
| 事前設定ディスプレイ領域: | | |
| 水平 | 473.8 mm (18.65 インチ) | 531.36 mm (20.92 インチ) |
| 垂直 | 296.1 mm (11.66 インチ) | 298.89 mm (11.77 インチ) |
| ピクセル・ピッチ | 0.282 mm | 0.277 mm |
| 表示角度 | 160°(垂直) タイプ、170°(水平) タイプ | 160°(垂直) タイプ、170°(水平) タイプ |
| ルミネンス出力 | 250 CD/m ² (タイプ) | 250 CD/m ² (タイプ) |

| | | |
|--------------|--------------------------|---------------------------|
| コントラスト比 | 1000 ~ 1 (タイプ) | 1000 ~ 1 (タイプ) |
| ダイナミックコントラスト | 最大 1,000,000 : 1 まで(タイプ) | 最大 1,000,000 : 1 まで (タイプ) |
| 面板コーティング | ハードコーティング3Hでの遮光 | ハードコーティング3Hでの遮光 |
| バックライト | CCFL (4) エッジライト・システム | CCFL (4) エッジライト・システム |
| 応答時間 | 5ms一般 | 5ms一般 |
| 色域(標準) | 80%* | 80%** |

* G2210 色域(標準)はCIE1976 (80%)およびCIE1931 (68%)テスト基準に基づいています。

** G2410 色域(標準)はCIE1976 (80%)およびCIE1931 (68%)テスト基準に基づいています。

解像度仕様

| モデル | G2210 | G2410 |
|-------|------------------|------------------|
| 水平走査幅 | 30KHz~83KHz(自動) | 30KHz~83KHz(自動) |
| 垂直走査幅 | 56Hz~75Hz(自動) | 56Hz~75Hz(自動) |
| 最大解像度 | 60Hzで1680 x 1050 | 60Hzで1920 x 1080 |

ビデオサポートモード

| モデル | G2210 | G2410 |
|----------------|---|---|
| ビデオ表示機能(DVI再生) | 480i/480p/576i/576p/720p/1080i/1080p (HDCP のサポート) | 480i/480p/576i/576p/720p/1080i/1080p (HDCP のサポート) |

事前設定ディスプレイ・モード

G2210

| ディスプレイ・モード | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | ピクセル・クロック (MHz) | 同期極 (水平/垂直) |
|---------------|-------------|------------|-----------------|-------------|
| 720 x 400 | 31.5 | 70.0 | 28.3 | -/+ |
| 640 x 480 | 31.5 | 60.0 | 25.2 | -/- |
| 640 x 480 | 37.5 | 75.0 | 31.5 | -/- |
| 800 x 600 | 37.9 | 60.0 | 40.0 | +/+ |
| 800 x 600 | 46.9 | 75.0 | 49.5 | +/+ |
| 1024 x 768 | 48.4 | 60.0 | 65.0 | -/- |
| 1024 x 768 | 60.0 | 75.0 | 78.8 | +/+ |
| 1152 x 870 | 67.5 | 75.0 | 108.0 | +/+ |
| 1280 x 1024 | 64.0 | 60.0 | 135.0 | +/+ |
| 1280 x 1024 | 80.0 | 75.0 | 135.0 | +/+ |
| 1680 x 1050 | 65.3 | 60.0 | 146.3 | -/+ |
| 1680 x 1050-R | 64.7 | 60.0 | 119.0 | +/- |

G2410

| ディスプレイ・モード | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | ピクセル・クロック (MHz) | 同期極 (水平/垂直) |
|-------------|-------------|------------|-----------------|-------------|
| 720 x 400 | 31.47 | 70.0 | 28.3 | -/+ |
| 640 x 480 | 31.47 | 60.0 | 25.1 | -/- |
| 640 x 480 | 37.5 | 75.0 | 31.5 | -/- |
| 800 x 600 | 37.88 | 60.0 | 40.0 | +/+ |
| 800 x 600 | 46.88 | 75.0 | 49.5 | +/+ |
| 1024 x 768 | 48.36 | 60.0 | 65.0 | -/- |
| 1024 x 768 | 60.02 | 75.0 | 78.7 | +/+ |
| 1152 x 864 | 67.5 | 75.0 | 108.0 | +/+ |
| 1280 x 1024 | 64.0 | 60.0 | 108.0 | +/+ |
| 1280 x 1024 | 80.0 | 75.0 | 135.0 | +/+ |
| 1920 x 1080 | 67.5 | 60.0 | 148.5 | +/+ |

| ディスプレイ・モード | 水平周波数 (kHz) | 垂直周波数 (Hz) | ピクセル・クロック (MHz) | 同期極 (水平/垂直) |
|-----------------|-------------|------------|-----------------|-------------|
| VESA, 720 x 400 | 31.5 | 70.0 | 28.3 | -/+ |
| VESA, 640 x 480 | 31.5 | 60.0 | 25.2 | -/- |

| | | | | |
|-------------------|------|------|-------|-----|
| VESA, 640 x 480 | 37.5 | 75.0 | 31.5 | -/- |
| VESA, 800 x 600 | 37.9 | 60.0 | 40.0 | +/+ |
| VESA, 800 x 600 | 46.9 | 75.0 | 49.5 | +/+ |
| VESA, 1024 x 768 | 48.4 | 60.0 | 65.0 | -/- |
| VESA, 1024 x 768 | 60.0 | 75.0 | 78.8 | +/+ |
| VESA, 1152 x 864 | 67.5 | 75.0 | 108.0 | +/+ |
| VESA, 1280 x 1024 | 64.0 | 60.0 | 135.0 | +/+ |
| VESA, 1280 x 1024 | 80.0 | 75.0 | 135.0 | +/+ |
| VESA, 1680 x 1050 | 65.2 | 60.0 | 146.3 | -/+ |
| VESA, 1680 x 1050 | 64.6 | 60.0 | 119.0 | +/- |

電気的仕様

| | |
|---------------------------|---|
| モデル | G2210/G2410 |
| | デジタル DVI-D TMDS、50オーム入カインピーダンスで各微分線、正電極に対して600mV |
| ビデオ入力信号 | HDMI TMDS、それぞれの差動ラインに対して 600mV、50 オーム入カインピーダンスで肯定極性または差動ペアあたり 100Ohm |
| AC入力電圧/周波数/電流 インラッシュ電流 | 100 ~ 240 VAC / 50 または 60 Hz \pm 3 Hz / 2.0 A 120V: 30A (最大) 240V: 60A (最大) |
| 電源装置 | LA65NS1-XX(Dell Inc. 製) |

物理特性

| | | |
|-------------------|--|--|
| モデル | G2210 | G2410 |
| コネクタ・タイプ | 15-pin D-subミニ、青コネクタ、DVI-D、白コネクタ | 15-pin D-subミニ、青コネクタ、DVI-D、白コネクタ |
| 信号ケーブル・タイプ | デジタル: デジタル:取り外し可能、DVI-D、固定ピン、モニターから取りはずして出荷 アナログ: 取外可能、D-Sub、15pins、出荷時はモニターに取付 | デジタル: デジタル:取り外し可能、DVI-D、固定ピン、モニターから取りはずして出荷 アナログ: 取外可能、D-Sub、15pins、出荷時はモニターに取付 |

寸法(スタンド付き)

| | | |
|-----|--------------------------|--------------------------|
| 高さ | 16.03 inches (407.06 mm) | 16.1 inches (409.05 mm) |
| 幅 | 20.15 inches (511.82 mm) | 22.47 inches (570.75 mm) |
| 奥行き | 6.18 inches (156.86 mm) | 6.18 inches (156.86 mm) |

寸法(スタンドなし)

| | | |
|-----|--------------------------|--------------------------|
| 高さ | 13.16 inches (334.32 mm) | 13.32 inches (338.35 mm) |
| 幅 | 20.15 inches (511.82 mm) | 22.47 inches (570.75 mm) |
| 奥行き | 2.39 inches (60.7 mm) | 2.44 inches (62.0 mm) |

スタンド寸法

| | | |
|-----|--------------------------|--------------------------|
| 高さ | 12.22 inches (310.30 mm) | 12.22 inches (310.30 mm) |
| 幅 | 10.86 inches (275.86 mm) | 10.86 inches (275.86 mm) |
| 奥行き | 6.18 inches (156.86 mm) | 6.18 inches (156.86 mm) |

重さ

| | | |
|--|---------------------|---------------------|
| 重さ(パッケージ含む) | 15.80 lbs (7.18 kg) | 17.03 lbs (7.74 kg) |
| 重さ(スタンド・アセンブリとケーブル含む) | 10.78 lbs (4.90 kg) | 12.17lbs (5.53 kg) |
| 重さ(スタンド・アセンブリなし) (壁取付またはVESA取付用 - ケーブルなし) | 7.54 lbs (3.42kg) | 8.86 lbs (4.02 kg) |
| スタンド・アセンブリの重さ | 2.93 lbs (1.33 kg) | 2.93 lbs (1.33 kg) |

環境特性

| | | |
|-----|-------|-------|
| モデル | G2210 | G2410 |
|-----|-------|-------|

温度:

| | | |
|-------|--|--|
| 運転時 | 5° ~ 35°C (41° ~ 95° F) | 5° ~ 35°C (41° ~ 95° F) |
| 運転停止時 | ストーレージ: 出荷時 -20° to 60° C (-4° to 140° F) -20° ~ 60° C (-4° ~ 60.00° C) | ストーレージ: 出荷時 -20° to 60° C (-4° to 140° F) -20° ~ 60° C (-4° ~ 60.00° C) |

湿度:

| | | |
|-------|--|--|
| 運転時 | 10%~80% (結露しないこと) | 10%~80% (結露しないこと) |
| 運転停止時 | ストーレージ: 5%~90% (結露しないこと) 出荷時: 10%~80% (結露しないこと) | ストーレージ: 5%~90% (結露しないこと) 出荷時: 10%~80% (結露しないこと) |

高度:

| | | |
|-------|--|---------------------------------------|
| 運転時 | 3,657.6m (12,000 ft) 最大 | 3,657.6m (12,000 ft) 最大 |
| 運転停止時 | 12,192 m (1,219,200.00 cm) 最大 | 12,192 m (1,219,200.00 cm) 最大 |
| 熱発散 | 81.912 BTU/時 (最大) 61.434 BTU/時 (一般) | 98.977 BTU/時 (最大) 68.26 BTU/時 (一般) |

[目次ページに戻る](#)

付録

Dell™ G2210/G2410 フラットパネルモニタユーザーズガイド

- [安全指示](#)
- [米国連邦通信委員会\(FCC\)通告\(米国内のみ\)およびその他規制に関する情報](#)
- [Dellへのお問い合わせ](#)



警告: 安全指示



警告: このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります

安全に関する注意事項については、[製品情報ガイド](#)を参照してください。

米国連邦通信委員会(FCC)通告(米国内のみ)およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会(FCC)通告(米国内のみ)およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ http://www.dell.com/regulatory_complianceをご覧ください。

Dellへのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話ください。



注意: インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、またはDell製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dellでは、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

1. support.dell.com にアクセスします。
2. ページ下部の Choose A Country/Region [国/地域の選択]ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。
3. ページ左側の Contact Us [連絡先]をクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
5. ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

[目次ページに戻る](#)

[目次に戻る](#)

PowerNap インストールに関するヘルプ

PowerNapを正常にインストールするには、以下のステップに従います:-

1. オペレーティングシステムの要件をチェックします Windows XP, Windows Vista
 2. Entech API をインストールします
 3. PowerNapソフトウェアをインストールします
-


[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

モニターのセットアップ

Dell™ G2210/G2410 フラットパネルモニター

インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合

1. <http://support.dell.com> に移動し、サービスタグを入力したら、グラフィックスカードの最新ドライバをダウンロードしてください
 2. グラフィックスアダプタ用のドライバをインストールした後、解像度を 1680x1050 (G2210 の場合) または 1920x1080 (G2410 の場合) に再び設定してみてください。
-  **注:** 解像度を 1680x1050 (G2210 の場合) または 1920x1080 (G2410 の場合) に設定できない場合、Dell™ に連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプタを調べてください。
-

[目次に戻る](#)

[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ G2210/G2410 フラットパネルモニタ

非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合

1. デスクトップを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択します。
3. **詳細設定**を選択します。
4. ウィンドウ上部の説明から、グラフィックスコントローラサプライヤを確認します (NVIDIA、ATI、Intel など)。
5. 更新されたドライバについては、グラフィックカードプロバイダの web サイトを参照してください (たとえば、<http://www.ATI.com> 或は <http://www.NVIDIA.com>) 。
6. グラフィックスアダプタ用のドライバをインストールした後、解像度を **1680x1050** (G2210 の場合) または **1920x1080** (G2410 の場合) に再び設定してみてください。



注:

G2210: 解像度を1680x1050に設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合わせになるか、1680x1050 のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプタの購入をご考慮ください。

G2410: 解像度を1920x1080に設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合わせになるか、1920x1080 のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプタの購入をご考慮ください。

[目次に戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

モニタの操作






Dell™ G2210/G2410 フラットパネルモニタユーザーズガイド


- [前面パネルコントロールの使用](#)
- [オンスクリーンディスプレイ\(OSD\)の使用](#)
- [PowerNap ソフトウェア](#)
- [最大解像度を設定する](#)
- [Dellサウンドバー\(オプション\)を使う](#)
- [チルトを使う](#)

前面パネルコントロールの使用

モニター前面のコントロールボタンを使用して、表示されている画像の特性を調整します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDが変更される特性の数値を示します。



| 前面パネルボタン | 説明 |
|--|---|
| A  周辺光センサー レンズ | インテリジェントな周辺光センサーが、環境の明るさレベルに基づいてリアルタイムで画面の明るさを自動的に調整します。 注意: 最高の結果を出すには、センサーへの光源をブロックしている可能性のある物体をセンサーの前から取り除きます。 |
| B  ショートカットキ ー 1 / 上ボタ ン | このボタンを使って「ショートカットキー 1」メニューに直接アクセスするか、選択したメニューオプションの値を増加します。 |
| C  ショートカットキ ー 2 / 下ボタ ン | このボタンを使って「ショートカットキー 2」メニューに直接アクセスするか、選択したメニューオプションの値を減少します。 |
| D  OSD メニュー ボタン / OK ボ タン | MENU(メニュー)ボタンを使用してオンスクリーンディスプレイ(OSD)を起動し、OSDメニューを選択します。「 メニューシステムにアクセスする 」を参照してください。 |
| E  戻る / 終了ボ タン | メインメニューに戻るか、OSDメインメニューを終了します。 |

| | |
|--|--|
|  <p>電源ボタン (電源ライトインジケータ付き)</p> | <p>電源ボタンを使って、モニターをオンおよびオフにします。</p> <p>青の LED は、モニターがオンで、完全に機能していることを表します。黄色のブリージング LED は、DPMS電源セーブ・モードを表します。</p> |
|--|--|

オンスクリーンディスプレイ(OSD)の使用

メニューシステムへのアクセス

注意: 設定を変更し、別のメニューに進むか、またはOSDメニューを終了する場合、モニターは、その変更を自動的に保存します。変更は、設定を変更し、OSDメニューが消えるのを待つ場合も保存されます。

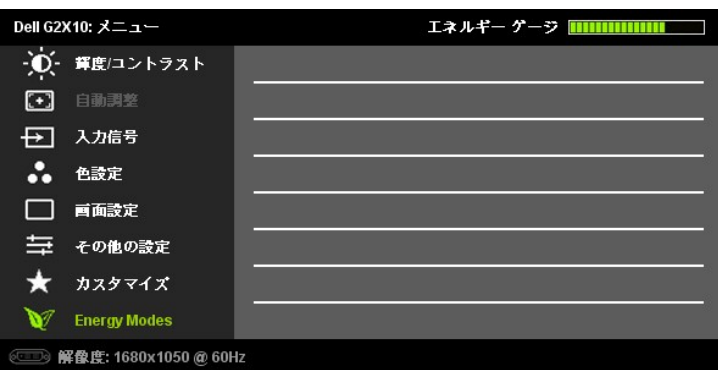
1. メニューボタンを押して、OSDメニューを開き、メインメニューを表示します。

アナログ(VGA)入力用メインメニュー















または







デジタル(DVI-D)入力用メインメニュー



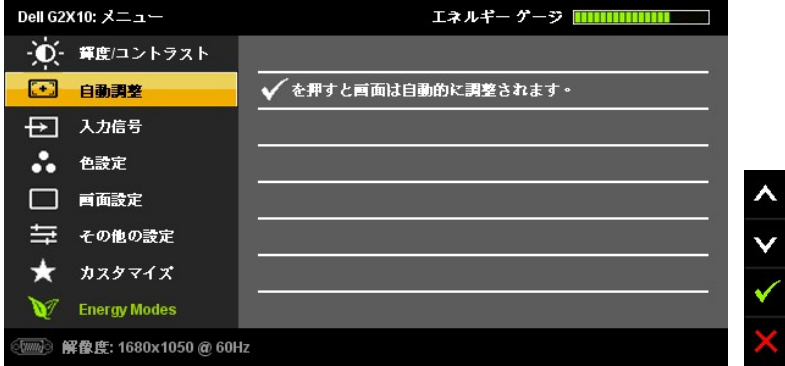



注意: 自動調整 は、アナログ (VGA) コネクタを使用しているときのみ、利用可能です。

2.  および  ボタンを押して、設定オプションを移動します。アイコンからアイコンに移動するときに、オプション名をハイライトします。モニター用に利用できるオプションすべての完全リストは、下表を参照してください。
3.  および  ボタンを 1 回押して強調表示されたオプションを有効にします。
4.  および  ボタンを押して、必要なパラメータを選択します。
5.  および  を押して、スライダーを入力し、次に、メニュー上のインジケータにしたがって、 および  ボタンを使って、変更します。
6. メインメニューに戻ってその他のオプションを選択するには、 ボタンを 1 回押します。OSD メニューを終了するには、 ボタンを 2 ~ 3 回押します。

| アイコン | メニューおよびサブメニュー | 説明 |
|------|---------------|----|
| | | |

| | |
|--|--|
| | <p>エネルギーゲージ</p> <p>このメーターには、リアルタイムでモニタが消費するエネルギーレベルが表示されます。メーターが緑のとき、モニタがエネルギーをあまり消費していないことを示しています。エネルギーの消費量が増加すると、メーターは黄色になり、その後赤に変わります。</p> |
| <p> 明るさ&コントラスト</p> | <p>このメニューを使って、明るさ/コントラスト調整を有効にします。</p> |
| |  |
| <p>戻る</p> | <p> を使ってメインメニューに戻ります。</p> |
| <p>明るさ</p> | <p>明るさで、バックライトのルミナンスを調整します。</p> <p> ボタンを押して明るさを上げるか、 ボタンを押して明るさを下げます(最小0~最大100)。</p> <p>注意: 明るさ制御は Energy Smart Plus および Energy Smart モードでは調整できません。明るさの調整を試みると、以下のメッセージが表示されます。</p>  <p>注意: スクリーンセーバーがアクティブになっているとき、PowerNap オプションで「画面が薄暗くなっている」間、明るさ制御は淡色表示になります。</p> |




| | |
|---|---|
| | <p>コントラスト 最初に明るさを調整し、さらに調整が必要な場合のみ、次にコントラストを調整します。</p> <p>▲ ボタンを押してコントラストを上げるか、▼ ボタンを押してコントラストを下げます(最小0～最大100)。「コントラスト」機能で、モニタ画面の暗さと明るさの程度を調整します。</p> |
| | <p>メニューの終了  を押してOSDメインメニューを終了します。</p> |
|  | <p>自動調整 コンピュータで、起動時にモニターを認識している場合でも、自動調整機能で、特定設定に使う表示設定を最適化できます。</p> <p>自動調整を使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。自動調整を使った後、画像設定の下でピクセル・ロック、フェーズコントロールを使って、モニターをさらに調整できます。モニターが電流入力を自動調整するときに、黒スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。</p>  <p>自動調整中...</p> <p>注意: ほとんどの場合、自動調整で、設定に最適な画像が生成されます。</p> <p>注意: AUTO ADJUST (自動調整) オプションは、アナログ (VGA) コネクタを使用しているときのみ、利用可能です。</p> |
|  | <p>入カソース INPUT SOURCE(入カソース)メニューを使って、異なるビデオ信号の間でモニタに接続するものを選択します。</p> |





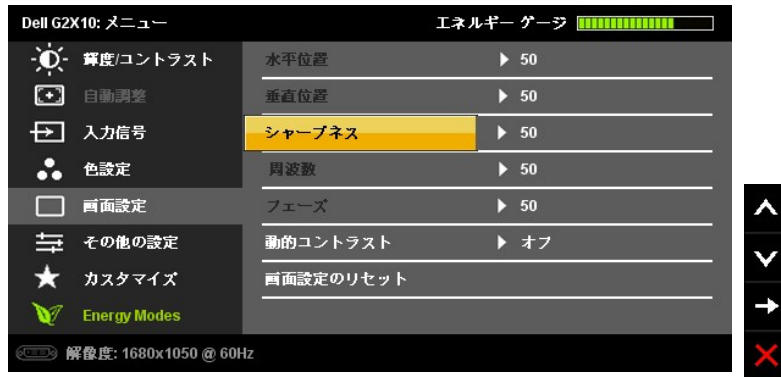
| | |
|-----------|--|
| 戻る | を使ってメインメニューに戻ります。 |
| | アナログ(VGA)コネクタを使用しているとき、VGA入力を選択します。 <input checked="" type="checkbox"/> を押して、VGA入力ソースを選択します。 |
| | デジタル(DVI)コネクタを使っているときは、DVI-D入力を選択します。 <input checked="" type="checkbox"/> を押して、DVI入力ソースを選択します。 |
| ソースのスキキャン | 「自動選択」を選択して使用できる入力信号をスキャンします。 |
| メニューの終了 | <input checked="" type="checkbox"/> を押してOSDメインメニューを終了します。 |

| | |
|--|--|
| | 色設定 Preset Mode(プリセットモード)を使って、色設定モードと色温度を調整します。 VGA/DVI-Dおよびビデオ入力の場合、さまざまな色設定サブメニューがあります。 |
|--|--|





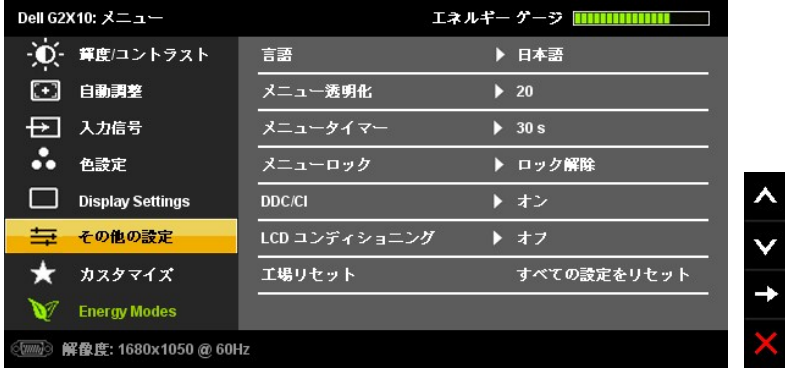
| | |
|---------------------|--|
| 色設定モードサブメニュー | |
|---------------------|--|

| | |
|----------|---|
| | |
| 戻る |  を使ってメインメニューに戻ります。 |
| 入力カラー形式 | <p>入力モードを以下に設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 RGB: モニタがHDMIケーブルまたはHDMI対DVIアダプタを使ってコンピュータまたはDVDプレーヤーに接続されている場合、このオプションを選択します。 1 YPbPr: DVDプレーヤーがYPbPr出力をサポートする場合、このオプションを選択してください。 |
| モード選択 | <p>ディスプレイモードを以下に設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 グラフィックス: モニタがコンピュータに接続されている場合、このモードを選択します。 1 ビデオ: モニタがDVDプレーヤーに接続されている場合、このモードを選択します。 <p>注意: 選択したディスプレイモードによって、モニタ変更で使用可能なプリセットモードは異なります。</p> |
| プリセットモード | <p>プリセットカラーモードのリストから選択します。</p> <p>グラフィックスモードで、色を次のプリセット値に設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 標準: モニタのデフォルトの色設定を読み込みます。これは、デフォルトのプリセットモードです。 1 マルチメディア: マルチメディアアプリケーションに理想的な色設定を読み込みます。 1 ゲーム: ほとんどのゲームアプリケーションに理想的な色設定を読み込みます。 1 暖色: 色温度を上げます。画面は赤/黄味が強くなって暖かく見えます。 1 冷色: 色温度を下げます。画面は青味が強くなって冷たく見えます。 1 カスタム (R, G, B): カスタム (R, G, B): 色設定を手動で調整できます。  または  ボタンを使って赤、緑、および青値を調整して独自のプリセット色モードを作成します。 <p>ビデオモードで、色を次のプリセット値に設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 ムービー: ムービーに最適な色設定を読み込みます。これは、デフォルトのプリセットモードです。 1 スポーツ: スポーツに最適な色設定を読み込みます。 1 ゲーム: ゲームに最適な色設定を読み込みます。 1 ネイチャー: ネイチャーに最適な色設定を読み込みます。 |

| | |
|---|---|
| 色相 | <p>この機能で、ビデオ画像の色を緑または紫にシフトします。この機能を使って肌色を調整します。▼ または ▲ を使って色相を 0 から 100 までの範囲で調整します。</p> <p>▼ を押してビデオ画像のシェードを緑色にします ▲ を押してビデオ画像のシェードを紫色にします</p> <p>注意: 色相調整を使うことができるのは、ビデオ入力用だけです。</p> |
| 彩度 | <p>この機能で、ビデオ画像の色彩度を調整します。▼ または ▲ を使って彩度を 0 から 100 までの範囲で調整します。</p> <p>▼ を押してビデオ画像のアビランスをモノトーンにします ▲ を押してビデオ画像のアビランスをカラーにします</p> <p>注意: 彩度調整を使うことができるのは、ビデオ入力用だけです。</p> |
| カラーリセット | <p>モニタの色設定を工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。</p> |
| メニューの終了 | <p>❌ を押して OSD メインメニューを終了します。</p> |
|  ディスプレイ設定 | |
| ディスプレイ設定モードサブメニュー | <p>VGA 入力の場合の画像設定サブメニュー</p>  <p>DVI-D 入力の場合の画像設定サブメニュー</p> |



| | |
|----------|---|
| 戻る | を使ってメインメニューに戻ります。 |
| 水平位置 | <p> または ボタンを使って、画像を左または右に調整します。最小値は「0」(-)です。最大値は「100」(+)です。 注意: DVIソースを使用しているとき、水平設定は使用できません。 </p> |
| 垂直位置 | <p> または ボタンを使って、画像を上または下に調整します。最小値は「0」(-)です。最大値は「100」(+)です。 注意: DVIソースを使用しているとき、垂直設定は使用できません。 </p> |
| シャープネス | <p>この機能により、画像はシャープにまたはソフトに表示されます。 または を使って、「0」から「100」までシャープネスを調整します。</p> |
| ピクセルクロック | <p>ピクセルクロックおよびフェーズ調整で、モニターをお好みにあわせ調整することができます。</p> <p> または ボタンを使って、最高の画像品質になるように調整します。 </p> |

| | |
|---|--|
| | |
| フェーズ | <p>フェーズ調整を使った結果がよくない場合、ピクセル・クロック(粗い)を使い、次にフェーズ(細かい)をもう一度使います。</p> <p>注意: ピクセルクロックとフェーズ調整は、「VGA」入力の場合のみ使用できます。</p> |
| ダイナミックコントラスト | <p>ダイナミックコントラスト調整によって、ユーザーは、ゲームプリセット、ムービープリセット、スポーツプリセットおよび自然プリセットを選択する場合に、高コントラストに設定することができます。(ダイナミックコントラストモードに入っている間明るさコントロールは無効になっており、淡色表示されます)。</p> <p>  ボタンを使って、ダイナミックコントラスト調整を有効にします。  ボタンを使って、ダイナミックコントラスト調整を無効にします。 </p> <p>注意: ダイナミックコントラストは Energy Smart Plus および Energy Smart モードでは調整できません (淡色表示になっています)。</p> |
| 画像プリセット | <p>ディスプレイ設定を向上出荷時デフォルトにリセットします。</p> |
| メニューの終了 | <p> を押してOSDメインメニューを終了します。</p> |
|  その他の設定 | |
| |  |

[目次に戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ G2210/G2410 フラットパネルモニタ

1680x1050 (G2210 の場合) または 1920x1080 (G2410 の場合) にディスプレイ解像度を設定し ます (最大)

Microsoft Windows オペレーティングシステムを使用している間最大のディスプレイパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を 1680x1050 (G2210 の場合) または 1920x1080 (G2410 の場合) 画素を設定します。

1. デスクトップを右クリックし、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択します。
3. マウスの左ボタンを押し下げることによってスライドバーを右に移動し、スクリーン解像度を **1680x1050** に調整します。
4. **OK** をクリックします。

オプションとして、**1680x1050** (G2210 の場合) または **1920x1080** (G2410 の場合) が表示されない場合、グラフィックスドライバを更新する必要があります。ご使用中のコンピュータシステムをもっともよく説明するシナリオを以下から選択し、示される指示に従ってください。

1: [インターネットにアクセスして Dell™ デスクトップコンピュータまたは Dell™ ノート PC を使用している場合。](#)

2: [非 Dell™ デスクトップコンピュータ、ノート PC、またはグラフィックカードを使用している場合。](#)

[目次に戻る](#)

Dell™ G2210/G2410 フラットパネルモニタ

[ユーザーガイド](#)

[1680x1050 \(G2210 の場合\) または 1920x1080 \(G2410 の場合\) にディスプレイ解像度を設定します \(最大\)](#)

本文書中の情報は、通知することなく変更することがあります。
© 2009 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell Inc. 社の書面による許諾を受けることなく、どのような形態であっても、本書を複製することは固く禁じられています。

本テキストで使用した商標 本テキストで使用した商標: Dell および Dell ロゴは Dell Inc. の商標です。Microsoft、Windows、および Windows NTは、マイクロソフト社の登録商標です。AdobeはAdobe Systems社の商標で、一部の管轄区域で登録されていることがあります。ENERGY STARは、米国環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文書中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

Model G2210t, G2410t.

2009年 2月 Rev. A02


[目次ページに戻る](#)

モニタのセットアップ

Dell™ G2210/G2410 フラットパネルモニターユーザーズガイド

- [スタンドを取り付ける](#)
- [モニタの接続](#)
- [ケーブルの整理](#)
- [サウンドバーの取り付け\(オプション\)](#)
- [スタンドを取り外す](#)
- [壁取り付け\(オプション\)](#)

スタンドを取り付ける


 **注意:** スタンドは、モニターから取り外した状態で工場から出荷されます。



モニタカバーを取り外し、その上のモニタを置いてください。

1. スタンドの上部部分の 2 つのタブを、モニタ背面の溝に合わせます。
2. モニタのマウント領域がスタンドにバチンと留まるように、スタンドを下げます。

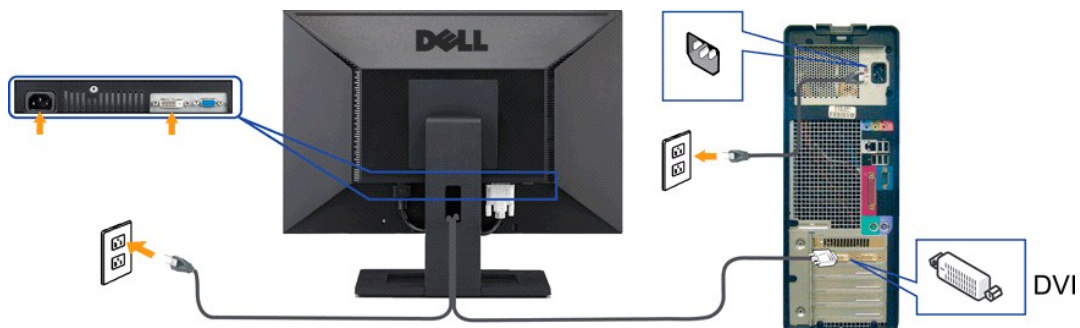
モニタの接続

 **警告:** このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示書](#) にしたがってください。

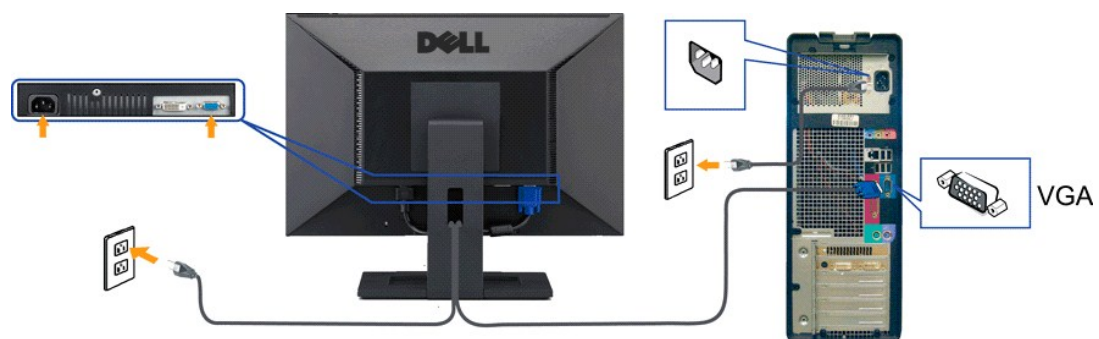
モニタをコンピュータに接続するには、次のステップ/指示を実行してください。

1. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。
2. 白い(デジタルDVI-D)または青い(アナログVGA)ディスプレイコネクタケーブルのどちらかをコンピュータ背面の対応するビデオポートに接続します。両方のケーブルを同じコンピュータで使用しないでください。2台の異なるコンピュータが適切なビデオシステムに接続されているときのみ、両方のケーブルを使用します。

白い DVI ケーブルの接続



青い VGA ケーブルの接続



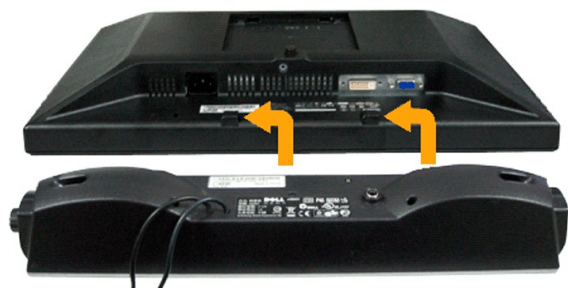
注意: 画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピュータの外観は異なることがあります。

ケーブルの整理



モニターおよびコンピュータに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#)を参照してください) 上記のとおり、ケーブル・ホルダを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

サウンドバーの取り付け(オプション)





注記: Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

1. モニター背面から、2つのスロットをモニター背面の下部沿いにある2つのタブに合わせながら、サウンドバーを取り付けます。
2. サウンドバーが所定の位置にはめ込まれるまで、サウンドバーを左側にスライドさせます。
3. サウンドバーと電源ブリックを接続します。
4. 電源ブリックの電源ケーブルを近くのコンセントに接続します。
5. サウンドバー背面から出る黄緑色のミニステレオプラグを、コンピュータのオーディオ出力ジャックに挿入します

スタンドを取り外す

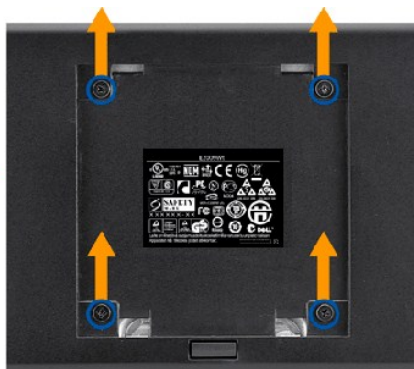
注意: スタンドを取り外している間に LCD 画面に傷が付かないように、モニタがきれいな表面に配置されていることを確認してください。

スタンドの取り外し方:



1. スタンドリリースボタンを押し下げます。
2. スタンドを持ち上げ、モニタから離します。

壁取り付け(オプション)



(ねじ寸法: M4 x 10mm)

VESA 対応ベース取り付けキットに同梱されている説明書を参照してください。

1. 安定した平らなテーブルに柔らかい布を広げて、その上にモニターパネルを置きます。
2. スタンドを取り外します。
3. スクリュードライバーを使って、プラスチックカバーを固定している 4 本のねじを取り外します。
4. 壁取り付けキットの取付ブラケットを LCD に取り付けます。
5. ベース取り付けキットに同梱されている説明書に従って LCD を壁に取り付けます。

 **注意:** 最小質量/負荷容量 4.36kg の UL 規格壁取付ブラケットを使用する場合のみ。

[目次ページに戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

問題を解決する

Dell™ G2210/G2410 フラットパネルモニターユーザーズガイド

- [モニタのトラブルシューティング](#)
- [一般の問題](#)
- [製品別の問題](#)

警告: このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示書](#)にしたがってください

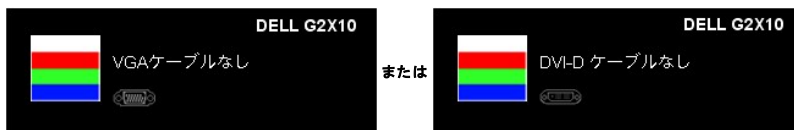
モニタのトラブルシューティング

自己テスト機能チェック(SIFC)

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください:

1. コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの後ろからデジタル(白コネクタ)とアナログ(黒コネクタ)ケーブル両方を外します。
3. モニターの電源をオンにする。

モニターがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面に浮動ダイアログボックスが(黒い背景に)表示されます。自己テストモードに入っている間、電源 LED は青く表示されています。また、選択した入力によっては、以下に示したダイアログボックスの 1 つが画面を連続してスクロールします。



4. ビデオケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター・スクリーンに何も表示されない場合、ビデオコントローラおよびコンピュータ・システム、およびモニターが適切に機能していることをチェックしてください。

内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピュータシステムやグラフィックカードに固有の問題かを判断します。

注意: 内蔵の診断は、ビデオケーブルがプラグから抜かれ、モニターが自己テストモードに入っているときのみ、実行できます。

内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います。

1. 画面がきれいであること(または、画面の表面に塵粒がないこと)を確認します。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外します。モニターが自己テストモードに入ります。
3. 正面パネルの B と E ボタンを2秒間同時に押し続けます。グレイの画面が表示されます。



- A 周辺光センサーレンズ
- B ショートカットキー 1 / 上ボタン
- C ショートカットキー 2 / 下ボタン
- D OSD メニューボタン / OK ボタン
- E 戻る / 終了ボタン
- F 電源ボタン (電源ライトインジケータ付き)

4. 画面に異常がないか、慎重に検査します。
5. 正面パネルの E ボタンを 再び押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか、検査します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、白色の画面についてもディスプレイを検査します。

白い画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、E ボタンを再び押します。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピュータをチェックしてください。

一般的問題

次の表には、発生する可能性のあるモニタのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます。

| 一般症状 | 問題の説明 | 解決方法 |
|---------------------------|---------------------------|--|
| ビデオなし/ 電源 LED オフ | 画像なし、モニターが無効 | <ul style="list-style-type: none"> 1 コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します 1 電気装置を適切に使用して、電源差込口が機能していることを確認します。 1 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。 |
| ビデオなし/ 電源 LED オン | 画像なし、または明るさがない | <ul style="list-style-type: none"> 1 OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。 1 モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 1 内蔵診断を実行します。 |
| フォーカスが弱い | 画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。 | <ul style="list-style-type: none"> 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 1 ビデオ拡張ケーブルを外します。 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 ビデオ解像度を正しいアスペクト比 (G2210 の場合は 16:10)、(G2410 の場合は 16:9) に変更します |
| ビデオが揺れたり/ ずれたりする | 画像が波打ったり、微妙にぶれる | <ul style="list-style-type: none"> 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 環境係数をチェックします 1 モニタの場所を変えて、他の部屋でテストします。 |
| ピクセルが抜けている | 液晶画面に黒い点が見つかる | <ul style="list-style-type: none"> 1 サイクル電源オン-オフ 1 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーに固有の欠陥です。 1 内蔵診断を実行します。 |
| 常時点灯する画素 | 液晶画面に光る点がある | <ul style="list-style-type: none"> 1 サイクル電源オン-オフ 1 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これはLCDテクノロジーに固有の欠陥です。 1 内蔵診断を実行します。 |
| 明るさの問題 | 画像が薄すぎるか、明るすぎる | <ul style="list-style-type: none"> 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。 1 インテリジェントな周辺光センサーの回りから物体を取り除きます |
| 幾何歪曲していない | スクリーンが正確にセンタリングされていない | <ul style="list-style-type: none"> 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDによって、明るさとコントラスト・コントロールを調整します。 |
| 水平/ | スクリーンに複数の線が入る | <p>注意: 「2: DVI-D」を使用しているとき、位置決め調整はご利用いただけません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 OSDによって自動調整を実行します。 |

| | | |
|------------------------------|------------------------------|--|
| 垂直ライン | | <ul style="list-style-type: none"> 1 OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 1 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 1 内蔵診断を実行します。 <p>注意:「2: DVI-D」を使用しているとき、ピクセルクロックとフェーズ調整はご利用いただけません。</p> |
| 同期問題 | スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える | <ul style="list-style-type: none"> 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 OSDによって自動調整を実行します。 1 OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。 1 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 1 セーフモードでコンピュータを再起動します。 |
| 安全関連問題 | スモークまたはスパークの明らかな症状 | <ul style="list-style-type: none"> 1 トラブルシューティング手順を実行しないでください。 1 直ちにDellにご連絡ください。 |
| 断続的問題 | モニターの誤作動をオンおよびオフ | <ul style="list-style-type: none"> 1 コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します 1 モニタを工場出荷時設定にリセットします。 1 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 |
| スタックオンピクセル | 画像の色が欠けている | <ul style="list-style-type: none"> 1 モニタの自己テスト機能チェックを実行します。 1 コンピュータにモニタを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 1 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 |
| 色違い | 画像の色が正しくない | <ul style="list-style-type: none"> 1 色設定OSDで、アプリケーションに応じて、色設定モードをグラフィックスまたはビデオに変更します。 1 色設定OSDで異なる色プリセット設定を試みます。色管理がオフになっている場合、色設定OSDでR/G/B値を調整します。 1 アドバンス設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 1 内蔵診断を実行します。 |
| 長時間モニタに静止画像を表示したため起こる画像の焼き付き | 静止画像からのかすかな影画面にディスプレイが表示されます | <ul style="list-style-type: none"> 1 電源管理機能を使用して、使用していないときは常にモニタの電源をオフにしてください。また、ダイナミックに変更するスクリーンセーバーを使用します。長期間モニタに残ります。(詳細については、電源管理モード参照してください)。 1 または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。 |